

科目名	社会福祉演習Ⅱ L					単位	2.0
担当教員	牧村 順一						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	3	授業番号	4245

●授業のテーマ

地域福祉活動推進の課題と方法

●到達目標

地域福祉についての的確な問題発見・分析能力を高め、地域特性の把握、地市分析の手法等を理解する。

●学習内容(授業概要)

地域福祉活動は、住民による日常的な交流・連携を基礎としながら、地域にある生活問題を緩和・解消する、住民が主体となって担われる活動をいう。演習参加者各自が自分の関心・テーマを持ち、実際に展開されている地域福祉活動に学びながら、その内容を理解し互いに論じ合うことで、これからの地域福祉及び社会福祉の展望と方法を見出していく。

●学習内容(授業計画)

《後期》

1. オリエンテーション
2. 地域福祉問題の把握 (1) 地域特性とは
3. 地域福祉問題の把握 (2) 地域特性の把握
4. 地域福祉問題の把握 (3) 現地踏査の視点
5. 地域福祉問題の把握 (4) 把握した地域特性の発表
6. 地域福祉問題の構造 (1) 地域特性と地域生活問題
7. 地域福祉問題の構造 (2) 地域生活問題と地域課題
8. 地域福祉問題の構造 (3) 地域生活問題と解決方法
9. 地域福祉問題への対応 (1) 地域生活問題と主体形成
10. 地域福祉問題への対応 (2) 地域生活問題と組織化
11. 地域福祉問題への対応 (3) 地域組織化と福祉組織化
12. 地域福祉問題とその解決 (1) 発表と討議①大都市部中心市街地
13. 地域福祉問題とその解決 (2) 発表と討議②大都市部周辺部・新興地方都市
14. 地域福祉問題とその解決 (3) 発表と討議③伝統的・中山間地方都市
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

毎回の授業のテーマごとに、自分の意見をまとめておく。授業後は、授業内容を確認するとともにテーマに沿って関連する領域についてもさらに調べておく。

●成績評価方法・基準

議論への参加状況 (25%)

テーマに即した小レポート (25%)

発表及び内容 (50%)

●テキスト（必携）
授業時に指示する

●参考文献／その他
授業時に指示する

●履修上の注意
自分なりのテーマを持って参加すること